

令和元年6月28日

## クレジットカード不正利用被害の集計結果について

一般社団法人日本クレジット協会

一般社団法人日本クレジット協会（会長 山本 豊）は、クレジットカードの不正利用の実態を明らかにするため、クレジットカード発行会社を対象としたクレジットカード不正利用被害実態調査を継続的に実施しており、このたび、2019年第1四半期（1月～3月分）の集計値をとりまとめました。

これによると、今四半期の不正利用被害額は68.5億円で前期比（2018年第4四半期（10月～12月））では1.2%の減少、不正利用被害額に占める偽造被害額は4.0億円で16.7%の減少、番号盗用被害額は56.3億円で1.1%の増加、その他不正利用被害額は8.2億円で6.8%の減少となりました。

なお、前年同期（2018年1月～3月）の不正利用被害額は57.1億円であり、前年同期比では20.0%の増加となりました。

※ 詳細は、「別紙 クレジットカード不正利用被害の発生状況」を参照してください。

◎お問い合わせは下記までお願いいたします。  
一般社団法人日本クレジット協会 業務企画部  
〒103-0016 中央区日本橋小網町14番1号  
住生日本橋小網町ビル  
TEL 03-5643-0011

投稿先：東商記者クラブ・日銀記者クラブ